

会派代表質問

市民が困ったとき、本当に役立つ
市政を私につくりたい！

新政ネット

石渡 登志男 議員



今回の選挙は現職3人と新人4人が落選するという大変厳しい結果であった。そういう中において、今回も市民の皆様方の温かいご支援により、2期連続、議員の中で一番の票の伸びを与えてくださった。また27年の市議会議員選挙の第13位から今回の選挙では第6位にて当選させていただき、心から感謝以外にない。

行政視察に行った吉野川市のふるさと納税返礼品だが、人気ランキングの3つの中の1つがトウモロコシである。令和2年の発送分予約も受け付けている。それほどの圧倒的人気がある。吉野川市のトウモロコシを食べたいということで寄附をしている実態がそこにはある。吉野川市や白子町など、元気のあるところはどこか違う。本市は以前こう言っていた。「シントウ、葉タマネギ、ニンニクを対象としてブランド化を推進したい。」と。これ、推進になっていまいか？本市にあるとても甘いトウモロコシを大々的にアピールし、多くの寄附を募る。その寄附で、教育環境の充実やその他にも使う事ができるのではないか。また本市は財政的な問題も絡んでいるので、そういった事も考えるべきなのだ。

この3期目の4年間も市民一人ひとりの幸せのため、また市の発展のために全力を尽くしていきたい。ふるさと納税における本市返礼品についての質問。私はしつこく言い続けているが、本市には甘い甘いトウモロコシがある。それを食した市民の方も「こんな甘いトウモロコシは初めて、最高に美味しかったです。大網白里市のブランドにすべきです！」と。返礼品として本市トウモロコシを追加していただきたい。

10月25日の大雨で、広範囲に冠水が発生した大網駅周辺、原因の一つは金谷川の氾濫だ。早朝からの大雨で一気に水位が増し、午後2時頃には堤防を越えたと見られている。市によるとピーク時は少なくとも駅周辺1キロ四方が冠水した。大網駅近くにある福祉施設の担当者は「大雨が降るとよく冠水していたが、ここまでの規模は初めて。市には何度も対策を求めてきたが、あまり改善されなかった。」

これからの市は、「市民の皆様方の税金頼りだけでなく、市自身が稼ぐ、稼いでいく！」というそんな姿勢が大事である。本市トウモロコシはうまくやれば大きく化ける。白子町のタマネギブランドのように。魅力ある返礼品がなければふるさと納税の寄附もなかなか難しい。以前

市政の最大なる責務は「市民の命と財産を守っていく事」だ。ならば、今回のように車や住宅という財産に被害が出ないようにしっかりと対応をすべきではないのか。この金谷川や小中川を何とかしない限り、車も安心して駐車できないし、また地域住民の方々は安心して生活などできない。安心感というものが何よりも大事なのだ。

政の最大の責務は「市民の命と財産を守っていく事」だ。ならば、今回のように車や住宅という財産に被害が出ないようにしっかりと対応をすべきではないのか。この金谷川や小中川を何とかしない限り、車も安心して駐車できないし、また地域住民の方々は安心して生活などできない。安心感というものが何よりも大事なのだ。

避難所の施設整備については、床の上にブルーシートでは少時間とはいえ、座ることさえ痛くて横になることさえできないと聞きました。そこで下に敷く段ボールの活用、持ち運びに便利なウレタンのキャンプマットなどは少額な予算で整備できると思っています。導入についての検討をお願いいたします。

いじめや通学路の安全は、これからの未来を担う子どもたちの命の問題。その重要性を強く認識していただきたい。また、問題箇所はひとつずつ解決すべきだ。

また、ペットの「同行避難」についても各避難所に順次広げていっていただきたい。

今回のこれ以外に災害時における本市避難所生活の改善や津波対策についての質問も行なった。

現行の地区内循環ルートの見直しに加え、毎日2往復、計4便を大網病院、駅、市役所などを経由する市街地ルートを新設いたします。

関係質問
堀本孝雄 議員



台風15号時、停電に伴う給水活動を本市の地域特性を考慮に入れて、大網、増穂、白里地区の3カ所に設けることを今後考えていただきたい。

今後の給水活動については、山武郡市広域水道企業団と連携して協議していきたい。

今回の避難所への受入体制に一部混乱があったように聞いておりますが、もう少し弾力的な運用をしていただきたい。

各避難所における収容人員につきましては、各面積に応じた想定収容人員を把握しているが、今回のことを検証して、今後は、避難場所ごとの受け入れ状況や開設手順を含め避難者の受け入れの円滑化について改めて検討していきたい。

避難所の施設整備については、床の上にブルーシートでは少時間とはいえ、座ることさえ痛くて横になることさえできないと聞きました。そこで下に敷く段ボールの活用、持ち運びに便利なウレタンのキャンプマットなどは少額な予算で整備できると思っています。導入についての検討をお願いいたします。



個人質問

安心・安全で賑わいのある
まちづくりをめざして

小倉利昭 議員



防災対策について金坂市長に伺います。今回の度重なる台風15号、19号、そして10月25日の豪雨。あの被害に対し今後の対策をどのようにお考えか。

今回の一連の災害では、私達の想定を超えた被害や事態が発生いたしました。その際の対応につきまして、市民の方々からもさまざまなご意見をいただき、また職員からも多くの指摘や提言がありました。今回の災害における市の対応につきましては現在、関係各課で構成をする災害復旧・復興調整会議において検証作業を始めていますが、今回の災害によって浮き彫りとなった課題を整理するとともに、状況に応じた対策を検討し、一層の防災力の強化に努めます。

平成30年度の決算は、一般会計も特別会計も黒字となったが、経常収支比率は昨年よりも増加している。この点について今後の見通しと対策をどのように考えるか。

経常収支比率は、高齢化の進展や人口の減少により市税の伸びが期待できない中、義務的経費である人件費や扶助費の増加に加え、ここ数年、子育て支援施設の充実や防災対策の強化、さらには都市基盤整備などを推進するため多額の市債を発行したことから公債費が増加しており、これらの要因により上昇してきた。今後の見通しは、歳入面では、高齢化の進展や人口減少等の影響から市税をはじめとする経常的な収入の伸びが期待できない一方で、歳出面では、人件費や扶助費の高まりに加え、病院事業や介護保険事業など他会計への繰出金のほか、令和4年度に償還のピークを迎える公債費などが増加傾向であることから、今後しばらくは経常収支比率は上昇するものと見込まれる。この改善策としては、歳入面で、市税等の徴収率向上や都市計画税等の導入の検討のほか、受益者負担の適正化など歳入全般の増加に努めるとともに、歳出面では、新規事業の抑制による市債発行額の削減や配置人員の見直しによる人件費の抑制、費用対効果等の観点から事務事業全般の見直しなどで一層の経費削減に努めていきます。

国道128号線沿線の活性化でホームセンターメモリの建設が進められているが、店舗の規模や工事の進み具合はどのようになっているか。

（株）メモリによるホームセンター建設の開発行為につきましては、駐車場を含む敷地面積は約3万平方メートル、店舗の建物面積は約1万平方メートルの規模で計画され、来年中の工事完了を目指し、本年8月に工事に着工されました。

経田交差点から現在南側、茂原方面に向けての128号線の4車線化工事が進められているが、工事の進捗状況はどうか。そして、経田交差点から東金方向、北側の4車線化の計画はあるのか。

国道128号の4車線化については、2級河川小中川から主要地方道山田台大網白里線バイパス交差点付近の区間において、千葉県で事業を実施しています。現在の進捗状況は、2級河川小中川から経田交差点の区間で、4車線化に伴う中央分離帯設置工事を実施しているところであり、引き続き、経田交差点から主要地方道山田台大網白里線バイパス交差点付近の区間についても、整備を進める予定であると伺っています。